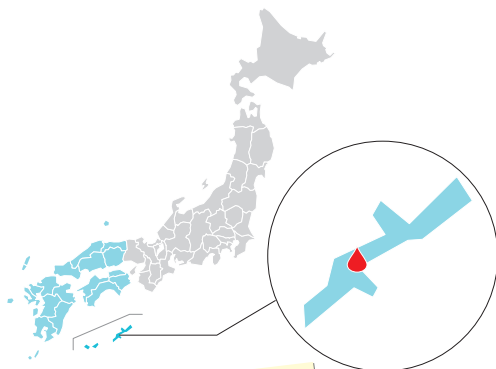


湧水源を整備し、「命の水教育」を行いたい！

「平成の名水百選」～命の水教育～

団体名 **おきなわ環境塾**

主な活動地域 **沖縄県中頭郡北中城村字荻道の「平成の名水百選」タチガー周辺**



ボランティアに参加しよう！

- ★草払い・清掃活動 2008年10月
- ★説明板・案内板の製作、フェンス張り、網張りなど 2008年11月
- ★第11回冬の林間学校
ピオトープ・看板立て・流し台作りなど 2008年12月
- ★水源地フォーラム 2009年 3月
- ★第12回春の林間学校 2009年 5月

目的

平成20年、環境省の「平成名水百選」に沖縄県内から唯一、選ばれたのが「荻道・大城(おぎどう・おおぐすく)井戸群(10ヶ所)」である。この中でも最も集落から離れた湧水源・タチガーを整備・活用して、子ども達に環境教育「命の水教育」を行う。無数の命の存在、おだやかな循環を知ることによって命を大切にすることを育んでもらいたい。水源地フォーラムを開催して、広く県民や観光客にも地下水の重要性を啓発していく。

実施内容

湧水源・タチガー周辺の草払いや清掃活動を定期的に行い、危険箇所にはフェンスや網を張るなど、子ども達や名水巡りの観光客が安全に見学ができるように整備を進める。宿泊型の林間学校のカリキュラムに「荻道・大城井戸群」を見学コースとして活用する。この井戸群は場所が離れて分かりにくいので案内板を設置したり、県民や観光客にも啓発できるように、湧水のメカニズムや先人達の水と暮らしの歴史などの説明板も設置する。また、タチガーの湧き水は林間学校で洗濯や畑仕事などに使っているが、水路が狭く水を汲み上げるのに苦労しているので、流し台を設置して利用しやすくする。



約2時間かけて地図を手に10ヶ所の井戸を巡る



「ガー」とは井戸のこと

選考委員のひとこと

林間学校の子どものイキイキとした様子が印象的で、素晴らしい教育と感じた。井戸の周りは危険箇所もあり、早急に対応が必要だ。自然と調和した整備を期待したい。

TOTO 水栓技術センター Hさん記



林間学校に参加している子ども達と一緒に